

# セブン-イレブン

## わずか1日の休業が大問題に



A 7-Eleven in Japan Might Close for a Day. Yes, That's a Big Deal.

セブン-イレブン・ジャパンは昨年12月20日、自主的に時短営業をしていた東大阪南上小坂店の松本オーナーに対して、クレームが多いことを理由に契約解除を通告しました。これを受けて、コンビニ関連ユニオンが12月27日に、東京都内で記者会見を行いました。以下、記者会見とその後のインタビューの要旨を掲載します。

東大阪南上小坂店オーナー・松本実敏さん

「クレームが多いということなので、クレームを開示してほしいと。私も改善していくためにどんなクレームを頂いているのか具体例を検証して見ていった。しかし、クレームらしいクレームが8月から12月までないということがあって、おかしいな思っていた」「せめて3ヶ月とか4か月、改善があるのか見も



松本実敏さん

セブン-イレブン東大阪南上小坂店のオーナー。昨年2月、セブン本部の了承を得ないまま自主的に時短営業を始め、コンビニ問題の発端となった。「24時間営業」「人手不足」といったコンビニ業界の過酷な労働を改善するために闘っている。

しないで契約解除をやるというのはおかしいと思うので、そこは組合に助けてもらいながら闘っていきたいと思っています」(記者会見での発言)

「自分のためというのがありますが、よりよいコンビニ業態をつくっていきたくと思っています。その

ためにはまず24時間営業の強制が無いようにするのが一番大事です。それと365日年中無休の強制をやめていただきたいと。ご両親の急なお葬式に出れなかったオーナーさんや、27年間1日も休めなかったオーナーさんもいる。そういうことが無いようなコンビニの業態をつかっていきたい。セブン-イレブン本社は儲け主義なので、そうさせないように必死になってますが、なんとか皆さんの力を借りて、一緒に運動を起こせるように頑張る所存です。」(インタビューでの発言)

### セブン-イレブン社員(OFC)・河野正史さん

「(松本オーナーへの)クレームを理由に契約解除。こんなことは聞いたことがない。全国から毎日のように松本さんを応援するメールが届いている。それに対して、見せしめのために契約解除の通告が10日前にきた。なんて不誠実な会社なんだと思った」「ブラック企業大賞特別賞をセブン-イレブンは頂いたそうですが、僕としては悔しい。労働組合がしっかり闘っていれば、本部の間違っている所を突くことができた。だからもっとユニオンを強いものにしていかななくてはならない」「この1年で松本オーナーが切り開いたものは大きいと思う。1年前だったら『正月休む? 24時間365日コンビニが開いているのは当たり前だろ』ってみんな思ったのが、この1年間の闘いで『正月くらい休ませ

る』『疲れたら休む』と声をあげれるようになった。」(インタビューでの発言)

### 本部の脅しはねのけ 元日休業

セブン-イレブン・ジャパンは29日、予定通り31日付けでフランチャイズ契約を解除すると通告しました。松本オーナーは、「店の明け渡しにサインしろ」という本部の要請を拒否し、30日から年末休業に突入。全国でも決死の元日休業が取り組まれました。松本オーナーは1月6日、セブン-イレブンオーナーとしての地位の確認を求める仮処分の申し立てを裁判所に対して行いました。今後もコンビニ関連ユニオンとともに、セブン-イレブン本部と対決していく姿勢です。



河野正史さん

セブン-イレブンOFC(オペレーション・フィールド・カウンセラー=店舗経営指導員)。コンビニ関連ユニオン委員長。

オーナーやその家族、店舗従業員の生活や労働条件が良くなるように工夫しながらOFC活動に取り組む。

### 関連記事

「How 7-Eleven Struck Back Against an Owner Who Took a Day Off」 The New York Times  
「たった1日休業したオーナーへのセブン-イレブンの仕打ち」ニューヨークタイムズ

「A 7-Eleven in Japan Might Close for a Day. Yes, That's a Big Deal.」The New York Times  
「日本のセブン-イレブン店舗 わずか1日の休業宣言が大問題に」ニューヨークタイムズ

「元旦に休んで何が悪い!少しはフランスのストを見習うべき。元日は労働禁止でどうか」今井佐緒里

「24時間365日営業を強いられては普通に生活することもできない。コンビニ元日休業に向けたオーナーの悲痛の訴え」ハーバー・ビジネス・オンライン